

べっぴ 市議会だより

No.74 平成18年1月1日

編集 議会報・HP運営委員会
発行 別府市議会
住所 〒874-8511
別府市上野口町1-15

TEL 0977-21-1547

メール sec-cc@city.beppu.lg.jp



迎春

今年は戌(いぬ)年

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、お健やかに新春をお
迎えのこととお慶び申し上げます。
議長就任以来、市民の皆様から寄せら
れました温かいご指導やご厚情に対し厚
くお礼申し上げます。

さて、本格的に地方分権の時代を迎え、
地方は自らの決めた方向へ自らの一步を
踏み出すことになりました。

国からの税源委譲の問題などかつてな
い厳しい時代を迎えているわけですが、
ますが、この困難な時代を市民皆様方
のお知恵をいただきながら、活力と輝きの
ある別府へと再構築してまいりたいと存
じます。

長い別府市の歴史の中で今という時代
は、このふるさと別府にとりましても非
常に重要な時でございます。私ども市議
会は、この時代に市民の皆様方から負託
を受けたということの責任を重く自覚し、
心を尽くし市政の運営に力を注いでま
いりたいと存じます。

どうか、本年も相変わらぬご支援とご
協力を賜りますよう、心からお願い申し
上げまして、新年のごあいさつといたし
ます。



永井 正
議長

この市議会だよりは再生紙を使用しています。

各会派から

年頭の

ごあいさつ



自民党清新会

未来への飛翔を期して更なる改革の推進を



国実 久夫



松川 峰生



山本 一成



嶋 幸一



黒木愛一郎



浜野 弘



長野 恭紘



吉富英三郎



永井 正



萩野 忠好



野口 哲男



新年明けましておめでとうございます。昨年は自由民主党結党五十周年を迎え、民主主義のもと、平和と自由を愛する国民政党として国民の

皆様の負託に応え、国家の安全と経済的、精神的豊かさを実現すべく、新しい党の理念と綱領に基づき、構造改革、行財政改革、党改革を進め

自民党市民クラブ

市民本意の行財政改革少子高齢化教育問題も



清成 宣明



村田 政弘



首藤 正



佐藤 岩男



三ヶ尻正友



新年明けましておめでとうございます。昨年は酉年でした。鳥は高く飛ぶと言い、自民党小泉政権のみが高得票で大きく飛躍した年でもありましたが、皆様市民の生活はいかがでしたか。私たちは同志朝倉議員を失い大変残念です。昨年の市政に目を向けますと、大きくクローズアップされた楠港跡地問題も凍結のままで推移、九月議会での扇山ゴルフ場の預託金問題によ

る市融資金の議会での否決、続いて日田サテライトの補償問題が目白押しにあがってきた。どれも厄介な問題で越年し話題となることとなりました。しかしこればかりに係わっている訳には行きません。小泉内閣の三位一体改革に合わせた行財政改革は待ったなし、浜田市政が誕生したら改革が十年遅れると言われたが、組合の協力を得ながら指定管理者制度(民活)を利用し保育所、清掃、温泉、ビーコン等が近く民営化されいよいよ行革も本番に入ります。本年もなにとぞよろしく願います。

るとしております。別府市においても「市益」を念頭に将来的展望に立ち一層の行財政改革、ONSENツリーズムの精神に立脚し、国のビジョンとジャパンと連携した観光振興に取り組んで参りたいと考えております。私も自民党清新会も市議会最大の政策グループとして、別府市の

将来に誤りなきを期して参りたいと決意を新たにしております。皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。今年が皆様方にとりまして素晴らしい年でありますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

社民・市民の声連合

市民の目線で心のかよった政治を！



内田 有彦



高橋美智子



田中 祐二



池田 康雄



麻生 健



新年あけましておめでとうございます。市民の皆様方におかれましては輝かしい新年をお迎えのこと心よりお慶び申し上げます。

昨年は総選挙が行われ、自民党が圧勝し三位一体の改革に名を借りた地方、国民に負担ばかりを押しつける政治がますます加速しています。その上昨年政府税制調査会が出した答申により様々な形で増税が実施さ

れようとしています。これでは庶民の生活は苦しさを増すばかりです。一方別府市におきましても様々な課題が山積しておりますが、浜田市政も任期四年の後半に入り精力的に行動し、市民の皆様の声に真剣に耳を傾け解決に向け努力いたしております。私達も別府市発展のため皆様の声を市政に反映させていく決意をしております。終わりに本年も更なるご支援をお願いし、今年一年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますようお祈りし、新年のご挨拶いたします。

公明党

徹して！ 市民本位の政策を



原 克実



岩男 三男



堀本 博行



市原 隆生

日本共産党議員団

民生の安定こそ政治の大目的



平野 文活



野田 紀子



猿渡 久子



新年あけましておめでとうございます。私たち三人とも市民の皆さんに支えられて、昨年一年間元気で活動することができました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

私たちが子どもの頃、二十一世紀は遠い、けれども希望に満ちた夢の世紀でした。ところが現実の二十一年代はどうか。最近昭和三十年代が郷愁を持って振り返られているのも、現実の世界があまりにも殺ばつとした世相に満ちているから

新年明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になり、衷心より御礼申し上げます。皆様方からいただきましたご意見・ご要望を実現することで数多くの実績を残すことができました。一方で、扇山ゴルフ場問題をはじめ、市政の重要課題に対し、市民の皆様方よりご心配いただいておりますことも含め解決すべき問題も多いということも現実であります。「市民の利益」を第一

に考えるとともに、私ども公明党が最優先に取り組んで参りました福祉・環境・文化・教育等の問題につきましてもより一層前進させるべく更に努力をして参ります。立党の精神であります「大衆とともに」を心に刻み、今年も四名全員、フル回転で皆様の声にお応えして参ります。本年も更なるご支援を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

ではないでしょうか。

超一流大企業が長年不正談合をしていたとか、震度五で倒壊するビルを建てるとか力ネのために手段を選ばないという現実。その大企業が史上最高の利益をあげる一方で、青年の半数が非正規雇用という現実。民生の安定こそ政治の大目的。この思いを胸に、今年一年間厳しい現実と切り結び続けます。お互い健康に留意し力を合わせましょう。

市民の目線に立った市民のための政治を



泉 武弘



場外車券売場問題、楠港埋立地利用問題、ゴルフ場問題では、浜田さんが市長として、政治課題に対する認識や分析、政策立案や進め方を見て、市政運営に疑問を抱くのは私だけでしようか。

場外車券売場問題では、通産省(当時)から車券発売の権利を得ていた業者と何らの協議もなく別府市が一方的に発売中止を決め、損害賠償を

請求される始末です。

大型店誘致では消費力も伸びていないのに、海岸線に高さ二十六メートル横幅百七十五メートルの建物を建設させ、海岸線の景観を破壊させようとしています。

ゴルフ場問題では代表取締役会長の責任さえ明確にしないまま、多くのゴルフ場会員に迷惑をかけています。皆さんの市政に対する願いと現実の乖離は大きくなるばかりです。私は今年も市民の皆さんのための政治を進める決意です。

第一回市議会臨時会開会

平成十七年第一回市議会臨時会が去る十一月十五日に開会されました。

今回提案されました平成十七年度別府市一般会計補正予算(第六号)については、松くい虫の被害拡大を防ぐための措置として、株式会社別府扇山ゴルフ場

に対し処理費用貸付金三千万円を計上するものであります。

これに対し議案質疑の後、採決の結果、賛成多数で可決されました。

その他二件の市長専決処分が上程され、それぞれ承認されました。

○掲載は、大会派順(同数の場合は、多数会派から)です。

○写真は、会派の代表者、期数の古い順に掲載しています。

傍聴のご案内

◆本会議はどなたでも傍聴できます。

◆お気軽に議会棟四階へお越し下さい。

◆傍聴席は八十席あり、車椅子席も七台分用意されています。



議会棟4階の傍聴席

虚礼廃止に

ご理解とご協力を

政治家が、年賀状などのあいさつ状、寄付等の行為は禁止されています。

本誌面をもって「年頭のごあいさつ」とさせていただきます。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

別府市議会のホームページは

<http://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>

でご覧になれます。

